

皆さん、検察庁って何をしているか知っていますか？



移動教室／出前教室

検察庁の役割や刑事手続を知っていただくため広報活動を実施しています。

内容はご要望に合わせてすることが可能です。お気軽にお問い合わせください。

山口地方検察庁 検察広報官
(083-922-1480)

山口地検HP



刑事事件の流れ ～検察庁の役割～

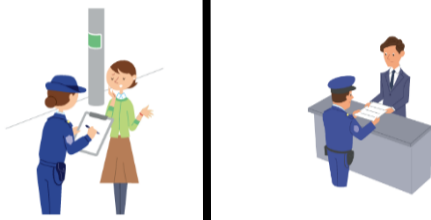
検事と事務官のインタビューを裏面に掲載しています！！

犯罪が発生すれば

事件発生



警察などの捜査機関



警察官は目撃者などから話を聞くなどのさまざまな捜査を行い、証拠を収集します。その結果、犯人を検挙し、送検します。

検察庁



被害者支援

検察官は、**検察事務官**とペアになり、さらに犯人を取り調べるなどの捜査を行い、起訴か不起訴かの判断をします。起訴、不起訴を決定することができるのは**検察官**だけです。

起訴

不起訴

入口支援

裁判所

検察官は、起訴した犯人が罪を犯したことを証明します。**裁判所**は、犯人が有罪か無罪かを判断し、有罪であれば、どのくらいの刑がふさわしいのかを決めます。

略式

命令

公判



裁判員裁判

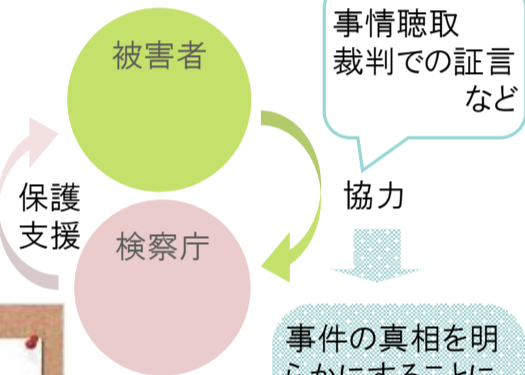
判決

入口支援

検察官は、判決が確定した後は、刑の執行を指揮監督します。

被害者支援 ～被害者からの協力、被害者へのサポート～

被害者やご遺族の負担や不安をできるだけ和らげたり、二次被害に遭わないように支援を行います。



事件の真相を明らかにすることにより、犯した罪の重さにふさわしい刑罰を犯人に与えることが可能となります。

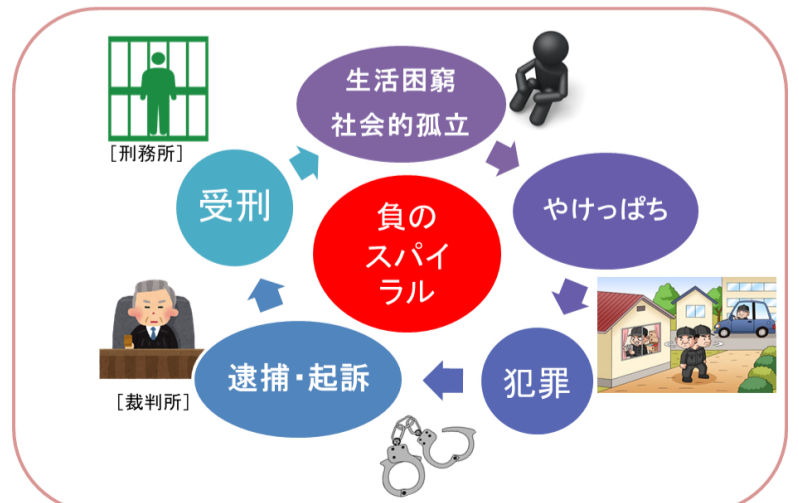


(詳しくは法務省ホームページ)

検察庁では、被害者支援員を配置し、様々な相談に応じるほか、事件の処分結果のお知らせなどを行っています。

入口支援 ～検察庁の社会復帰支援～

負のスパイラルを断ち切るため、犯人にどのような福祉的支援が適切かを考え、保護観察所や地方自治体等と連携して、生活環境を整える支援をしています。



検察官は、犯罪の防止や犯人の更生(再犯防止)をも考えた捜査・公判活動を行っています。

検事に聞いてみました！！

検事になるためには、司法試験に合格した後、司法修習を終え、法務省が行う面接に合格すれば検事に任官できます。



(山口地検検事・県立宇部高校平成24年卒)

検察官を志した理由は

私は、大学生のときに社会問題を解決するために法律を解釈、適用していくことの面白さを知り、法曹を志し、その後司法試験に合格して司法修習生（裁判官・検察官・弁護士になるため、司法試験合格後1年間研修を受けます。）になりました。

実務修習として検察庁でも研修を受けた際、検察官と一緒に事件捜査に携わり、不明な点があれば、自ら捜査して真相を明らかにすることができるのが魅力的だったので、検察官を志しました。

検察官の仕事内容、やりがいや魅力は

適正な処罰を求めるためには、真相を明らかにすることが必要です。

検察官のやりがいや魅力は、捜査をする中で事案が少しずつ解明されていくことだと思います。

私たちは事件そのものを体験することはできませんが、捜査により収集された証拠を基に発生した事件がどんなものであったかを考えることはできます。

そのため、人の動き、物の動きを捜査するだけでなく、その行動の理由を考え、事件の全容を少しずつ解明していくことは非常にやりがいを感じますし、検察官ならではの魅力だと思います。

学生時代にしていたこと、皆様へのメッセージを

私は、高校時代は野球部に所属し、日々野球に明け暮れていました。

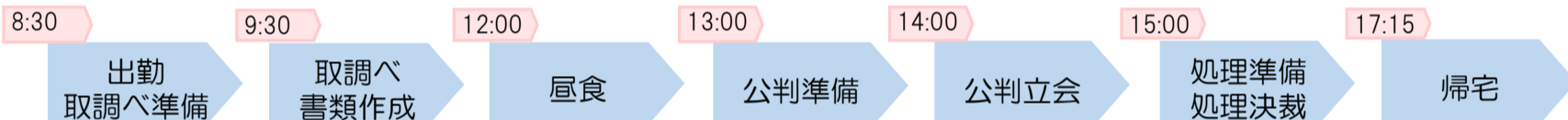
高校時代、周りには弁護士志望の同級生もいましたが、そのような人たちはとても成績優秀であったため、当時、高校で真ん中くらいの成績であった私は、法曹をどこか別世界の話だと思っていました。

そんな私でも、大学で法学部に進学し、法律に関わることの面白さを知り、検察官となりました。

皆様にとっても、司法試験を受験することや検察官になることは、現実には採りうる選択肢の1つだと思いますから、興味を持ってみませんか。

検察官は、刑事事件の捜査を行い、起訴するか不起訴にするかを決定し、起訴した場合には、裁判で被告人の犯罪を証明し適正な処罰を求めます。刑が確定した後は、刑の執行指揮もします。

ある1日のスケジュール



検察事務官に聞いてみました！！

検察事務官になるためには、国家公務員採用試験合格者のうち、検察庁の面接試験に合格すれば採用されます。

検察事務官を志した理由は

人と関わる仕事がしたいと考えていた中、検察庁の業務説明会に参加し、被疑者や被害者等の事件関係者と関わり、検察官と共に事件の真相解明をする検察事務官に興味を持ちました。

法学部出身ではありませんでしたが、入庁後の研修制度が充実しているということでしたので、せっかくならやりたいことをやってみようと思い、志望しました。

検察事務官の仕事内容、やりがいや魅力は

現在所属している総務課人事係では、諸手当の認定や給与関係等の業務を行っています。

職員の皆さんの生活を支えているというところもあり、捜査部門とは違ったやりがいを感じています。

その他、検察事務官は、事件の受理から取調べ等の捜査、事件の処分や公判まで、様々な角度から事件に関わりますが、事件の処分を決めることができるのは検察官だけです。

検察官の仕事の間近で見て、自分も検察官の仕事に挑戦してみたいとなったとき、試験に合格すれば検察官に任官できることも、検察事務官の魅力の一つだと思います。

学生時代にしていたこと、皆様へメッセージを

学生時代は剣道部に所属し、日々部活動に励んでいました。

週6日の活動でしたので、公務員試験に向けての勉強時間を確保することが難しかったですが、メリハリをつけることを意識し、短時間でも集中して取り組むようにしていました。

それは入庁後も継続しており、仕事の効率化にもつながり、ワークライフバランスを充実させることができています。

検察庁の業務は少し想像しにくいかもしれませんが、少しでも検察庁に興味のある方は、移動教室や出前教室、業務説明会等にぜひ参加されてみてください。



(人事担当・県立宇部高校平成27年卒)

検察事務官は、検察官を補佐したり、検察官から指揮を受けて、捜査、公判活動に従事したり、事件記録や証拠品の受理手続きを行うほか、総務、会計といった一般的な事務をしています。

ある1日のスケジュール

